

2022年6月1日

各位

キャス・キャピタル株式会社

アジアを代表する動物病院グループの形成に向けた取り組み(第3弾)
株式会社 ANCHORS(旧 CCH7b 株式会社)による
株式会社高度医療 CT センター林宝どうぶつ病院の株式取得に関するお知らせ

当社が運用及び管理する投資ファンドである投資事業有限責任組合キャス・キャピタル・ファンド七号は、その出資先の持ち株会社である株式会社 ANCHORS(東京都渋谷区、代表取締役:川村治夫、以下「本持株会社」)を通じて株式会社高度医療 CT センター林宝どうぶつ病院(埼玉県入間市、代表取締役:林宝謙治、以下「林宝どうぶつ病院」)の株式を取得しましたので、お知らせいたします。

林宝どうぶつ病院は、1999年に林宝氏が設立した動物病院の運営会社であり、埼玉県入間市において二次診療を中心とした動物医療を提供する「埼玉動物医療センター」を運営しております。埼玉動物医療センターは、腫瘍科、歯科、腎泌尿器科、消化器科、脳神経科、麻酔科、画像診断科、病理診断科、整形外科、リハビリテーション科、眼科、循環器科、皮膚科、ペインクリニックなどの幅広い専門診療科を擁する総合病院であり、地域の中核病院として質の高い獣医療を提供しております。

本持株会社は、国内最大規模でアジアを代表する専門的総合動物医療グループ(以下「本グループ」)を形成し、動物医療の発展に大きく貢献することを目的として設立され、2021年3月には日本どうぶつ先進医療研究所株式会社の株式を取得し、2022年1月には株式会社ベトリードの株式を取得しました。

本グループは、今後も専門医療提供を行う2次診療の動物病院や、地域に根差したホームドクターでありながら専門的かつ幅広い獣医療の提供を行う1.5次診療の動物病院など、本構想にご賛同いただける動物病院の本グループへの参画を促すと共に、グループ会社各社が共有できる経営支援機能を拡充し、患者様に対して効率的かつ質の高いサービスを提供するためのグループ間連携基盤の整備、教育研修制度や留学支援制度などの整備を通じた獣医師・看護師が長期的にスキルアップを実現できる環境の構築、ライフステージに合わせて多様な働き方が選択できる労働環境の整備などを進めて参ります。

株式会社高度医療 CT センター林宝どうぶつ病院について

設立	1999 年(開業は 1997 年)
事業内容	動物医療機関の運営
所在地	埼玉県入間市
代表者	代表取締役 林宝謙治
URL	http://www.samec.jp/

キャス・キャピタル株式会社について

キャス・キャピタル株式会社は、バイアウトファンドを運営・管理する会社として 2003 年 3 月に設立された国内独立系の投資会社です。主に高い成長ポテンシャルを有する中堅・中小企業や大企業の非中核(ノンコア)関連会社などを投資対象として、これまでに 15 件の投資を実行し、トップラインの成長を主眼とした企業価値の持続的な向上を支援して参りました。

日本どうぶつ先進医療研究所株式会社について

日本どうぶつ先進医療研究所株式会社は、最先端の動物医療の提供を目的として、循環器領域における世界的な名医である上地正実獣医師が設立された動物病院の運営会社であり、犬やネコを対象とした 2 次診療専門の動物病院「JASMINE どうぶつ総合医療センター」(JASMINE どうぶつ循環器病センター併設)を運営しております。

株式会社ベトリードについて

株式会社ベトリードは、奈良県及び京都府南部を中心とする関西地域において二次診療を中心とした動物医療を提供する「奈良動物医療センター」を中核とする動物病院グループの運営会社であり、奈良動物医療センター、吉田動物病院、けいはんな動物病院の 3 病院を展開しております。

本件に関するお問い合わせ先

キャス・キャピタル株式会社

電話:03-3556-5990 Email:cc@cascapital.com